



Weekly Report

第2238回例会 2018年10月3日 国際ロータリー第2580地区

東京武蔵村山RC
第47代クラブ会長
倉内 淳

2018~19年度RI会長 バリー・ラシン 第2580地区ガバナー 松坂 順一 (東京葛飾東RC)

東京武蔵村山RC テーマ

『親睦・研修・実践』 基本に立ち返り、素晴らしいロータリーライフを!

本日の例会

全員クラブ協議会

2018~19年度RIテーマ



次回の例会

卓話 米山奨学
崔 恩瑛 奨学生

【第2237回例会週報】2018年9月26日(水)

司会 佐藤貢 会場運営福委員長

点鐘 倉内 淳 会長

斉唱

奉仕の理想
ソングリーダー
波多野 晃夫 会員



来客紹介

ゆする
○山田 譲 様 (クラブ見学)
(株) マザーズハウス代表取締役



出席報告

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
34名	25名	84.38%	なし

- 事前メーカーキャップ
 - ・木内 敬三九 会員 (RYLA)
 - ・比留間 孝司 会員 (地区米山)
- 出席免除会員
榎本 昭 会員、波多野 稔 会員

会務報告 倉内 淳 会長

- 第47回ロータリー研究会のご案内
 - ・日時：11/18(日)~11/21(水)
 - ・場所：神戸ポートピアホテル *㊗切 10/5
- 2017-18年度財団補助金監査報告書が届いております。
- 2019-20年度「地区補助金プロジェクト申請書」は今月中にガバナー事務所へ!
- 平成30年7月豪雨災害支援金を3地区(2670地区・2690地区・2710地区)に238万円ずつ計714万円送金致しました。

会務報告続き...

- 「ローテックス」卓話のお願い
- 職場体験(中学生)・就業体験(高校生)の受入事業所登録のお願い
- 職場体験・就業体験に関する注意喚起が届いております。
- ポリオサバイバーの生涯を描いた映画「プレスしあわせの呼吸」の公開中
ポリオの専門的な内容ではありませんが、本作品を通じてポリオへの理解・認識を・支援を促す機会になれば...との事です。
・参考までに
野生型ポリオウイルスによる発症数(2018.1.1~9.4時点)
アフガニスタン12件 パキスタン3件 計15件です。
- 米山記念奨学会より10月米山月間資料
 - ・豆辞典(各自メールBOXに)
 - ・2017年度事業計画書・決算報告書
 - ・50周年記念誌申込チラシ、記念グッズ申込チラシが届いております。
- 米山カウンセラーセミナー・奨学生セミナー・三者懇談会のご案内
 - ・日時：11/8(木) 受付：14:30
 - ・会場：ホテルニューオータニ *㊗切 10/19
- ハイライトよねやま222号が届いております。
- 青少年奉仕情報第31号が届いております。
- 沖縄分区・五大奉仕委員長会議のご案内
 - ・日時：10/16(火) 10:30~
 - ・会場：パシフィックホテル沖縄
- 武蔵野分区・多摩分区「会長・クラブ奉仕委員長会議」開催(会長・嶋田会員)
 - ・日時：10/19(金) 登録15:00~
 - ・会場：立川グランドホテル *㊗切10/5
- 第3回多摩分区連絡会のご案内
 - ・日時：10/26 16時~
 - ・場所：「小千谷」久米川店 *㊗切10/12
- 東京東村山RCよりチャリティゴルフ大会の御礼状が届いております。
 - ・メーカーキャップカードをお受け取りされていない方は事務局までお申し出下さい。
- ガバナー公式訪問の御礼状が届いております。
- 武蔵野女子学院よりNEWS LETTR No.36が届いております。

幹事報告 比留間 一義 幹事

- 10月R Iレート 1ドル112円です。
- 武蔵野分区IMのご案内が届いております。
 - ・日時：11/13(火) 登録：13:00～
 - ・場所：吉祥寺第一ホテル8階 *ㄨ切10/19
- 北分区IMのご案内が届いております。
 - ・日時：11/5(月) 16:00～20:00
 - ・会場：上野精養軒「桜の間」 *ㄨ切10/15

委員会報告

- 社会奉仕委員会 原田 友義 委員長
 - ・本日、会長・幹事と地区補助金プロジェクト贈呈式に出席します。尚、10/21(日)社会福祉法人鶴風会のチャリティーバザーにも参加します。会員の皆様バザーでの物品をご提供願います。
- IM実行委員会 野島 征 実行委員長
 - ・IM開催日も間近になりました。プログラムの作成にとりかかっています。当日のタイムスケジュールも決定していきます。東大和RCのビデオを参考に確認をしていく予定です。多数の奥様方の出席をお願い申し上げます。
- ロータリー財団 野島 征 委員
 - ・ご協力を頂いておりますが、期日が10/31ですのでご寄附の件、宜しく願います。
- ゴルフ部 嶋田 哲男 会長
 - ・9/27(木)当クラブのゴルフ会が開催されます。立川国際CC8時30分集合です。入清にてパーティを開催します。皆様、楽しいひと時をお過ごし下さい。10/5(金)は多摩分区親睦ゴルフです。後日、組み合わせを配布します。

卓話

「地区青少年奉仕委員会について」



地区青少年奉仕委員会
金井 一三 委員

現在、ロータリーの五大奉仕部門は、奉仕の第一部門のクラブ奉仕、第二部門の職業奉仕、第三部門の社会奉仕、第四部門の国際奉仕、第五部門の青少年奉仕の五つから構成されています。

青少年奉仕委員会の2018-19年度の基本方針は、皆さんご存知の通り、「研修」と「活性化」です。青少年奉仕にかかわる「活性化」の具体策としては、地区RYLA委員会の設置があります。新たに地区青少年奉仕委員会に加わる委員会と既存の委員会との横の連携強化を図りつつ地区およびクラブの青少年奉仕活動を一層盛り上げ、参加するすべての若者達がより好ましい方向に成長する環境を整え、用意すること等が委員会の基本方針です。

2580地区ではR I常設プログラムであるインターアクト、ローターアクト、青少年交換に、職場・就業体験(職場体験・インターシップより名称が変更)を加えて活動してまいりましたが、2018-19年度には「RYLA」が加わり、合計5つの委員会を包括し、各委員会、各クラブの活動の円滑化と情報共有の役割を担っています。

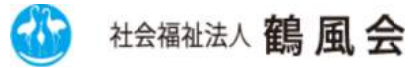
- ①インターアクト委員とは、インターアクト委員会とは12歳から18歳までの青少年のための国際ロータリーの奉仕クラブです。インターアクトクラブは支援や指導を与える個々のRCがスポンサーになっています。毎年インターアクトクラブは少なくとも2つの社会奉仕プロジェクトを行い、そのうち1つは国際理解と親善を推進するものとされています。プロジェクトを通じてインターアクター(インターアクトクラブの会員)は、地元社会や海外のクラブと友情のネットワークを築きます。このプロセスの中で、インターアクターは指導者としての技能を磨き、一生懸命働くことの価値を学びます。奉仕活動は、インターアクターの活動の真髄です。
- ②ローターアクト委員会とは、ローターアクトは、18歳から30歳までの青少年男女のための、ロータリーが提唱する奉仕クラブです。ローターアクトクラブは通常、地域社会または大学を基盤としており、地元のRCが提唱しています。ローターアクトの目的は、国際ロータリーの指導後援のもとに奉仕活動を行うことを奨励して、活動を通じて地域社会における将来の指導者を育成する団体となっています。ローターアクトクラブで大事な事は、作るのではなく、「維持」すること。ローターアクトの主な活動は、街頭で募金活動をしたり、スピーチ活動(卓話)をしたり、ポリオについての活動。目標、インターアクト、ローテックス、米山奨学生から、のちにローターアクトへ参加させること。
- ③青少年交換委員会とは、世界を前進させる力。ロータリー青少年交換に参加する学生は、最高で1年間、母国以外の国のホストファミリーと生活をともにし、学校へ通います。ロータリーの長期と短期の青少年交換プログラムによって、参加者は新しい生活形式さらには新しい言語、そして自分自身についても多くのことを発見することになります。参加者は、自国やその文化、自分の考えを出会った人々に伝える若き親善使として、新しい友人を作りながら、世界を一つにする役割を担います。
- ④職場・就業体験委員会とは、職場・就業体験委員会は、職場体験事業と就業体験事業に係る活動を行っています。原則として職場体験の対象は中学生、就業体験の体験は「高校生」としております。東京の場合は、両事業ともに東京都と連携した事業です。中学生の職場体験は、「社会の一員として自覚を促し、社会性や、望ましい勤労観・職業観を身に着させる」ことを目的として東京都が推進している事業です。
- ⑤RYLA委員会とは、RYLAの目的、年齢「14歳から30歳」の若者を対象に、スキルと人格を養いながら、奉仕、高い道徳的規準、平和といったロータリーの価値観を学ぶ機会を提供することを目的としている。

「地区補助金プロジェクト」
事業名 社会福祉法人鶴風会への重症心身障害児（者）療育物品寄贈プロジェクト

贈呈式

日時 平成30年9月26日（水）14時30分
場所 社会福祉法人 鶴風会

出席者
鶴風会 法人事務局長・総務
部長 高木 真一 様
庶務課
課長 乙幡 和明 様
看護・生活支援部
部長 長田 幸枝 様
R C 会長 倉内 淳
幹事 比留間 一義
社会奉仕委員会 委員長 原田 友義
取材 クラブ会報委員長 堀田 弘一郎



倉内 淳 会長 挨拶（目録贈呈）

本日、スヌーズレン機器一式、ポッチャボール
セット一式を贈呈致します。
今回、RCの奉仕活動の一つ地区補助金プロ
ジェクトとして寄贈させて頂きました。
児童の皆様に喜んで頂ければと存じます。



原田 友義 委員長 挨拶

申請から1年がかりのプロジェクトとして、今回
贈呈することが出来ました。
10月21日（日）開催されます「みどりまつり」
「チャリティバザー」も協力をさせていただきます。



高木 真一 事務局長 挨拶

このような高価な物を頂戴しましたこと心より
御礼申し上げます。大事に使わせて頂きます。
「ポッチャ」に関しては当施設の入所者の中
には、高い技術を持った障害者もおります。
今回、東京都の補助金の中からRC様から頂戴
した「スヌーズレン」の専用ルームにリフォー
ムする予定です。
RCの皆様ありがとうございました。



長田 幸枝 看護・生活支援部長 挨拶

RCの皆様ありがとうございます。
「スヌーズレン」は寝たきりの児童も活用でき
るので、とても嬉しいです。高価で購入できま
せんでしたが、これからは、重症心身障害児に
リラックスした環境を提供できます。
RCの皆様感謝申し上げます。



社会福祉法人 鶴風会 東京小児療育病院
(武蔵村山市学園4-10-1)
・重症心身障害児（者）の医療ケア
機能訓練 介護 日常生活支援
・医療型障害児入所施設
・外来事業 訪問看護事業
・地域療育等支援事業

ポッチャ
脳性麻痺などにより運動能力に障害がある競技者向けに
考案された障害スポーツ、赤または青の革製ボールを投
げ、白的球にどれだけ近づけられるかを競う競技でパ
ラリンピックの公的種目となっており、全世界で40ヶ
国以上普及している。

スヌーズレン
重度知的障害者の感覚刺激空間を用いてリラクゼーシ
ョン活動を提供する機器。白い部屋で香りと光による刺激
で知覚領域においてリラックス効果と活性的な効果によ
り落ち着いた雰囲気と安心感を感じる効果がある。
香り（アロマ）の機器と様々な光源とプロジェクター、
色の付いた旋回盤、回転するミラーボールで作る機器。

ニコニコBOX (田代 和也 親睦委員長)

* 倉内淳会長・比留間一義幹事⇒山田譲様ようこそお越し
下さいました。楽しんで行って下さい。
* 金井一三会員⇒ようこそ山田君！RCの見学に来て頂き
ありがとうございます。隅から隅までよ〜く見て下さい
ね。お忙しい中ありがとうございます。
* 薄井政光会員⇒結婚月と誕生月を祝って頂きありがと
うございます。

◆ 今回計 16,000円 累計 334,000円